

森正一

もりしょういち

活動報告 第41号

発行日 令和4年4月6日 / 発行者 もり正一後援会 (討議資料)
連絡先 館山市八幡277-19 / TEL 090-2652-3218
ホームページ <http://www.awanew.com>



森正一 プロフィール

- ・昭和42年5月17日生まれ、54歳
- ・北条小、三中、安房高、東北大学工学部卒
- ・館山市議会議員、現在3期11年目
- ・文教民生委員会委員
- ・たてやま21・緑風会会派代表
- ・北条FC代表、館山市サッカー協会監事

はじめに

令和4年第1回館山市議会定例会が2月24日から3月23日までの会期で開催され、一般質問において「市有財産(土地・建物)の処分・利活用について」、「eスポーツの活用について」、「子育て支援の充実について」など4項目について質問しましたのでご報告させていただきます。

行政 一般質問 1

質問・回答要旨・所感



市有財産(土地・建物)の 処分・利活用について

Q1) 平成24年以降における未利用市有財産の売却・無償譲渡などによる処分の実績は？また、今後処分可能な未利用市有財産の件数、その売却見込み額は？

A1) 平成24年以降の処分実績は、入札により12件で約2億5千6百万円の売却、公共団体等へ無償により2件譲渡している。また、今後処分可能な未利用市有財産件数は3件で、売却見込み額は約6千万円となっている。

Q2) 旧大賀市営住宅跡地の利活用の見通しは？

A2) 旧大賀市営住宅跡地の利活用については、市として活用する予定がないので、売却する方向で考えている。

Q3) 笠名の木造市営住宅の入居数と用途廃止済の件数、取り壊し件数の状況は？

A3) 現在、入居可能な住宅は8件あり、全ての住宅に入居されている。また、用途廃止済みの住宅は31件で、そのうち解体済みの住宅と現在解体中の住宅が合計22件である。解体が完了していない住宅については、今後、順次解体する予定である。

所感

最新の長期財政推計によると、令和9年度から経常収支が赤字に転落し、令和3年度末で19.6億円ある財政調整基金も枯渇する見込みです。更に、約15億円あった庁舎建設基金も半分以下の7億円程度になる見込みで、引き続き厳しい財政状況が続いており、更なる行財政改革の推進が急務となっています。

平成23年第3回定例会と平成28年第4回定例会において、宅地として貸し出している土地を含め、未利用市有